

組合活性化情報

中小企業しさが9

2022

No.654

地域経済活性化事業補助金 活用事例

- ▶大津環境整備事業協同組合 ▶近江八幡魚市場協同組合
- ▶企業組合ビュースパイア
- ▶長等商店街振興組合／丸屋町商店街振興組合

中央会つうしん

- ▶政党への要望活動 実施
- ▶外国人技能実習制度適正化講習会 開催
- ▶全国中小企業青年中央会 理事会 開催
- ▶組合事務局交流研究会 総会・研修会 開催
- ▶中央会事務局だより
- ▶ものづくり支援室だより
- ▶電力等のエネルギー価格高騰の影響についての調査 結果報告

業界et cetera

- ▶滋賀県製麺工業協同組合
- ▶滋賀県瓦工事協同組合
- ▶滋賀県板金工業組合／滋賀県塗装工業協同組合



ネットワークで中小企業をサポート

滋賀県中小企業団体中央会 発行

<https://www.chuokai-shiga.or.jp/>

～地域経済活性化事業補助金 活用事例～

大津環境整備事業協同組合

住民サービスの向上等を目指した アンケート調査を実施

大津環境整備事業協同組合（理事長 伊東竜成 氏）では、5月下旬から7月上旬にかけて、大津市民を対象としたアンケート調査を実施されました。

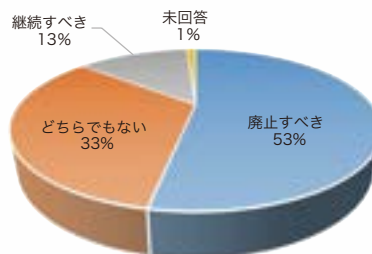
今回の調査は、家庭ごみの収集運搬業務に関して現状把握と住民サービスの向上を目指すとともに、土曜日の収集運搬廃止についての住民の意識を把握し、働き方改革と人材不足解消につなげることを目的に実施されたものです。ですので、土曜日の収集運搬が廃止されても、既存の収集回数への変更はありません。

自治連合会等の6つの組織を通じて、300名に調査を依頼して実施されたアンケートには、215名からの有効回答があり、家庭ごみ収集作業員に対して約88%の人が「満足している」と回答し、約53%の人から土曜日収集廃止に賛同される回答を得ました。

また、今回の調査を機に、関係団体から災害時の協定締結の申し出を受けるなど、組合の認知度が向上するきつ

かけとなりました。組合では、住民からの意見を組合内で共有し、家庭ごみの収集サービス改善に繋げていく予定とされています。

家庭ごみの土曜日収集について
(コメント内容を反映)



調査結果の一部



調査に使用されたボールペン

近江八幡魚市場協同組合

空き店舗対策を兼ねた魅力発信 イベント開催

近江八幡魚市場協同組合（理事長 坪田好平 氏）では、8月20日(土)近江八幡市・あきんどの里において、「あきんど夏まつり」を開催されました。昨年はコロナ禍により秋に開催されていたイベントを夏に開催するとともに、併せて空き店舗を活用した「チャレンジショップ」を実施することで当該商業施設への出店促進とコロナ禍で低迷する地域の賑わい喚起を図り実施されたものです。

当日は地元高校のブラスバンド部による演奏や太鼓など多彩な音楽の催しが演奏されたほか、縁日やフードコーナーに加えてサンマやワカサギなどの販売といった魚市場組合らしいコーナーの設置により、会場は大いに賑わいました。

また、コロナ禍により閉店した空き店舗を活用したチャレンジショップコーナーには、雑貨販売&タロット占い店が出店し、空き店舗活用の弾みとなりました。組合では継続的な集客を見据える上でも、地域に密着した施設づくりを進められる予定となっています。



イベント会場の風景



空き店舗に出展したチャレンジショップ

企業組合ビュースパイア

親子で楽しむ発酵自由研究会を開催

企業組合ビュースパイア（理事長 三科美保子 氏）では、7月23日(土)、高島市・働く女性の家において標記イベントを開催されました。

小学生を対象とした今回の自由研究会では、小学1年生から5年生の13人とそれぞれの保護者が参加し、組合の主力商品であるお米のヨーグルトの製造体験とこれを用いた発酵デザート作りを行い、楽しみながら食品が発酵する仕組みを学びました。

また、当日は調理実習だけでなく、座学による学習やリトマス試験紙を用いたPHの測定、顕微鏡での乳酸菌の観察なども行われ、参加者からは「親子共に発酵食品のことを総合的に学べる良いきっかけになりました」との声が多数寄せられました。

今後、組合では地域経済活性化事業補助金を活用し、カフェや小学校において絵本の読み聞かせを行うなど発酵

食品に関する食育イベントを開催することで、組合及び組合商品の認知度向上に繋げられる予定です。



親子自由研究会の様子



発酵食品の良さを語る三科理事長

組合webサイト

<https://beauspir.co.jp/>



長等商店街振興組合 丸屋町商店街振興組合

商店街で夏の夜市を開催

大津市にある長等商店街振興組合（理事長 北村康弘 氏）と丸屋町商店街振興組合（理事長 小南利光 氏）では、8月27日(土)、それぞれの商店街において、夏の夜市を開催されました。

長等商店街では、近隣小学校で大津絵の特別授業が行われていたり、大津絵に関わる方が地域に居住されているなど、地域ゆかりの伝統文化である大津絵に親しむ環境が揃っていることから、夏の夜市に合わせて「大津絵コンテスト」を実施され、応募のあった65点を一定期間掲示されました。また、石山高出身者3人（うち1名は当商店街地域出身）の現役大学生プロバンドの出演もあり、当日は多くの来街者で賑わいました。

長等商店街と同じ筋にある丸屋町商店街では、夜市とともにジャズコンサートや子ども縁日などが催され、3年ぶりの開催であったことと新聞折込での告知が功を奏し、たくさんの人出がありました。

それぞれの商店街では今回の催しを振り返り、今後も近



夜市終了後も賑わったコンテスト会場



たくさんの人で賑わう丸屋町商店街

丸屋町商店街webサイト

<https://maruyacho.com/>



政党への要望活動 実施

中央会では、8月23日(火)午前、滋賀県庁において滋賀県議会チームしが県議団に対して、また同日の午後、琵琶湖ホテルにおいて公明党滋賀県本部に対して、令和5年度国・県予算編成に対する要望活動を実施しました。今回の要望活動は、北村会長と日爪専務理事、事務局にて、コロナ禍における急激な円安の進行や原油価格・物価高騰の多重苦から脱却するための支援策を始め、中央会ならではの強みを生かした中小企業・小規模事業者支援策の要望事項の説明を行いました。

滋賀県議会チームしが県議員団からは、特定地域づくり事業協同組合制度について県内の市町における現状の質問もあり、同制度の積極的な活用に向け市町に働きかけていただくよう重ねてお願いしました。また、公明党滋賀県本部の参加者である国会議員からは、ものづくり補助金の来年度以降の継続や最低賃金枠の創設等について、更には特定地域づくり事業協同組合制度の周知および同制度の移住定住やまちづくり施策への活用について意見交換を行いました。

中央会では、特定地域づくり事業協同組合制度や官公需適格組合制度の更なる周知・活用の提言など、中央会ならではの強みを活かすべく、今後も様々な場面において、組合組織を通じて県内中小企業・小規模事業者の課題解決に向けた取組みを進めていきます。

…… 主な要望内容 ……

1. 令和5年度予算編成に向けて（国への要望）

- (1) コロナ禍におけるロシアによるウクライナ侵攻や円安進行を受けて、原油価格をはじめとする原材料価格等が高騰する中での中小企業支援策について
- (2) ポストコロナを見据えた、新たな「ものづくり・商業・サービス補助金」の創設について

2. 令和5年度予算編成に向けて（県への要望）

- (1) 令和5年度（2023年度）滋賀県への予算要望
 - ①中小企業連携組織対策事業費補助金（中小企業支援課）の継続、拡充
 - ②中小企業団体中央会一般活動事業費補助金（中小企業支援課）の継続、拡充
 - ③近江地域産業振興総合支援事業費補助金（ものづくり振興課）の継続、拡充
 - ④コロナ禍等における中小企業支援事業補助金（中小企業支援課、労働雇用政策課）の継続・

拡充

- (2) 中央会ならではの強みを活かした中小企業小規模事業者支援

- ①特定地域づくり事業協同組合制度を活用した人材確保（移住・定住）、まちづくり支援の推進
- ②官公需適格組合をはじめとする組合組織への受注拡大による中小企業支援の推進
- ③ものづくり中小企業の支援プラットフォームである「産学連携コンソーシアム」事業の充実
- ④持続可能な社会の実現と中小企業経営の変革



チームしが県議団への要望活動



公明党滋賀県本部への要望活動

外国人技能実習制度適正化講習会 開催

8月25日(木)、草津市・クサツエストピアホテルにおいて、外国人技能実習生共同受入事業を行う事業協同組合間の情報共有や今後の監理団体（組合）及び実習実施機関（組合員企業）が対応すべき事項等を確認することを目的に「令和4年度 外国人技能実習生適正化事業 第1回講習会」を開催しました。

講習会はず、パール社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士 板谷喜一 氏を講師にお迎えし、「監理団体等ヒアリングに基づく課題の共有とその改善について」「実習実施者が順守すべき労働関係法令について」「時間外労働の管理とパワーハラスメント防止に関する内容を中心にご講演いただきました。

続いて、滋賀県外国人材受入サポートセンター 行政書士 竹内仁志 氏をファシリテーターにお迎えし、「現行の技能実習制度における課題・問題点について」をテーマに、参加者からの意見や主張を引き出していただきました。なお、第2回の講習会は

外国人技能実習機構から講師を招聘し、10月6日に開催する予定です。



講習会の会場風景



社会保険労務士 板谷喜一 氏

全国中小企業青年中央会理事会 開催

8月10日(水)、大津市・コラボしが21において、全国中小企業青年中央会（全青中）の令和4年度第3回目となる理事会が開催されました。

これは組合青年部全国講習会が来たる11月25日(金)にびわ湖大津プリンスホテルで開催されることに伴い、会場の下見を兼ねて、主催となる全青中の役員会が開催県である滋賀県において開催されたものです。

当日は全青中の恵南会長以下理事13名により、会場の下見の後、理事会において全国講習会の開催に係る事業計画や収支予算、来賓などについて協議が行われました。滋賀県からはオブザーバーとして西坂青年中央会会長以下4名と事務局2名が出席しました。

また、理事会終了後は二次会・宿泊の提案の1プランであるミシガンナイトクルーズに乗船され、まずは主催者に滋賀の魅力の一部を知っていただく機会となりました。全国講習会の当日の様子は12月号にてお知らせいたします。



役員会の開催風景



全国講習会のチラシ

組合事務局交流研究会

第36回 通常総会・研修会 開催

組合事務局間における相互研鑽を目的とし、業種業界の枠組みを越えた連携を図る「組合事務局交流研究会」の第36回通常総会が、8月5日(金)、草津市・クサツエストピアホテルにおいて開催されました。

感染対策に万全を期し、3年ぶりに集合型で開催された総会では、橋本会長（信楽陶器工業協同組合 参事）より開会の挨拶をされた後、引き続いて同氏が議長に選出され、議案審議では上程された全ての議案が原案通り可決決定されました。

任期満了に伴う役員改選により、橋本会長が重任となったほか、新理事が3名就任されました。新たな役員体制にて、今年度は既存事業に加え、ホームページの開設・新規会員募集・大樹生命WEBセミナーなど新規事業も積極的に展開していく予定となっています。

また、総会に先んじて、令和4年度の第1回研修会として、体験型サイバーセキュリティ対策セミナーを開催されました。近年、非常に巧妙化しており、見破ることが難しくなっている標的型メール攻撃の訓練として、滋賀県警察本部のサイバー犯罪対策課より講師を招聘して行われたものです。研修では、実際に端末（パソコン）にウイルスを感染させ、業務を妨害したり情報を窃取したりする攻撃に参加者に身をもって体験してもらうことで、参加者はセキュリティ対策の重要性を改めて認識されました。

標的型メール攻撃は、特定の企業や組織等を標的にして、その企業等が行っているサービスや業務に関するメールを送り、メールに添付されたファイルを開かせたり、本文中のリンク先からファイルをダウンロードさせたりします。実在する会社や人物を装ってメールが送られることもあり、本物のメールと見分けることが困難な場合がありますので、ご注意ください。

●総会提出議案●

- 第1号議案 令和3年度事業報告書、収支決算書並びに剰余金処分(案)承認について
- 第2号議案 令和4年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認について
- 第3号議案 令和4年度会費の額及び徴収方法決定について
- 第4号議案 任期満了に伴う役員改選について



講師の中村警部補



総会の会場風景

組合事務局交流研究会は、組合事務局の交流と連携を深め、組合事務局独自の課題解決につなげられるよう様々な取り組みを行っております。加入をご希望される組合事務局様がいらっしゃいましたら気軽に事務局までお問い合わせください。

〈問い合わせ先：事務局担当 振興課 望月 TEL 077-511-1430〉

◆ 中央会事務局だより ◆

「守山銀座商店街の取り組み紹介」

守山銀座商店街振興組合 振興課 奥村

いつもお世話になっております。中央会振興課の奥村です。

私からは「守山銀座商店街振興組合」を紹介させていただきます。

守山銀座商店街は守山駅から直線約500メートルにある商店街で、駅前のマンションが建ち並び子育て世帯が多く住むエリアです。

長期化する新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、商店街の利用者は減少傾向ですが、商店街のビルもリニューアルし、新たな店舗もオープンしています。

守山銀座商店街では、今年度、中央会が実施している、「地域経済活性化事業補助金」を活用され、「商店街にぎわい創出事業」に取り組んでおられます。

事業内容は、商店街の中心に位置するあまが池プラザを拠点とし、近隣に居住する子育て世帯をターゲットとしたイベントを開催されます。イベント当日は、キッチンカーや雑貨等のマルシェを

開催し、夕方にはストリートピアノの演奏を行うなど、音楽を楽しんで頂くことができます。また、イベントの最後には安全を配慮しLEDのスカイラントンを飛ばす予定で、様々な企画が盛りだくさんの魅力的なイベントです。

11月に開催される予定ですのでお近くの方はぜひ足をお運びください。

また、現在、守山銀座商店街も活用している「地域経済活性化事業補助金」の追加募集を行っています。間もなく締切を迎えますが、ご検討いただきますようお願いいたします。

次第に朝夕は涼しさを感じるようになりました。皆様体調には気を付けてお過ごしください。



昨年度のイベント
スカイラントンを飛ばす様子

ものづくり支援室だより 第23回

ものづくり補助金 12次締切分の公募について

現在12次締切の公募にかかる電子申請を『補助金申請システムjGrants』にて受付しております。

【12次締切分 公募スケジュール】

申請締切日：令和4年10月24日(月) 17時まで

生産性向上など経営革新に資する設備投資等を支援いたします。

前回創設されました3つの新枠（回復型賃上げ・雇用拡大枠、デジタル枠、グリーン枠）も継続されております。積極的な活用をご検討くだ

さい。

※最新の情報については、ものづくり補助事業公式ホームページ「ものづくり補助金総合サイト」
<https://portal.monodukuri-hojo.jp/>にてご確認ください。



ものづくり補助金事務局サポートセンター

E-mail: monohojo@pasona.co.jp

〇お問合せ〇

滋賀県中小企業団体中央会 ものづくり支援室

〒520-0806 大津市打出浜3番7号 滋賀県産業振興協同組合ビル 3階

TEL:077-510-0890 FAX:077-510-0891 E-mail:mono-r1@chuokai-shiga.or.jp

受付時間／9:00～17:00(土日祝日を除く)

電力等のエネルギー価格高騰の影響についての調査 結果報告

中小企業団体情報連絡員の協力を得て標記調査を令和4年7～8月に実施しましたので、その結果の概要を報告いたします。

対象者数：2,472（うち県内33） 回答数：1,648（同24） 回答率66.6%（同72.7%）

質問1：現在のエネルギー価格（電力・ガス等）の影響について（1年前と比べて）

	全 国		滋 賀 県	
	合 計	割 合	合 計	割 合
上昇した	1,386	84.1%	22	91.7%
20%未満	733	44.5%	14	58.4%
20%以上～50%未満	529	32.1%	6	25.0%
50%以上～100%未満	72	4.4%	2	8.3%
100%以上	52	3.1%	0	0%
低下した	5	0.3%	0	0%
変わらない	128	7.8%	2	8.3%
影響なし（不明含む）	129	7.8%	0	0%
総合計	1,648	100.0%	24	100.0%

- ・全国では「LPGの価格高騰が顕著である」「新電力会社との契約料金値上げが顕著」との回答が見られた。
- ・地域別に見たエネルギー価格（電力・ガス等）の影響の状況も、全体の傾向と大差はない。
- ・県内で50%以上上昇したと回答した業種は「陶器製品製造業」と「茶小売業」であった。

質問2：講じた（講じる予定の）対策

	全 国		滋 賀 県	
	合 計	割 合	合 計	割 合
販売価格への転嫁	648	41.0%	9	42.9%
在庫積み増し	37	2.3%	0	0%
他電力との契約に切替済み	119	7.5%	2	9.5%
他電力への切替を交渉中	90	5.7%	0	0%
業種柄、価格変動の影響を受けない（対象外）	252	16.0%	3	14.3%
その他	433	27.4%	7	33.3%
合 計	1,579	100.0%	21	100.0%

- ・全国では「販売価格への転嫁」のコメントの中に、思うように進捗していない旨の記載が散見され、「その他」の中には、「既に転嫁済みなのでこれ以上販売価格へ転嫁できない」という趣旨のコメントも見られた。
- ・県内でその他と回答した業種の過半数は「転嫁難」の回答。

今回の調査結果を踏まえ、全国中央会を通じた国への要望等により、必要な中小企業施策構築への足掛かりとしてまいります。

景況

中小企業団体情報連絡員報告より

レポート

令和4年 7月分

前年同月比 のDI値	県内						全国					
	全体	製造業	非製造業	全体	製造業	非製造業	全体	製造業	非製造業	全体	製造業	非製造業
業界の景況	-44.1	-46.7	-42.1	-30.1	-30.7	-29.5	-30.1	-30.7	-29.5	-30.1	-30.7	-29.5
売上高	-11.8	0.0	-21.1	-5.3	-2.9	-7.2	-5.3	-2.9	-7.2	-5.3	-2.9	-7.2
収益状況	-41.2	-28.6	-47.4	-35.3	-37.1	-33.9	-35.3	-37.1	-33.9	-35.3	-37.1	-33.9

※DI(Diffusion Index)値とは、景気の動きをとらえるための指標です。(−100≤DI値≤100)

DIの計算方法…増加・好転と答えた企業の割合−減少・悪化と答えた企業の割合

【例：調査数「20」のうち好転が「4」、不変が「6」、悪化が「10」とした場合… $(4-10)/20 \times 100 = -30$ 】

DI値が =30以上 =10以上30未満 =−10以上10未満 =−30以上−10未満 =−30未満

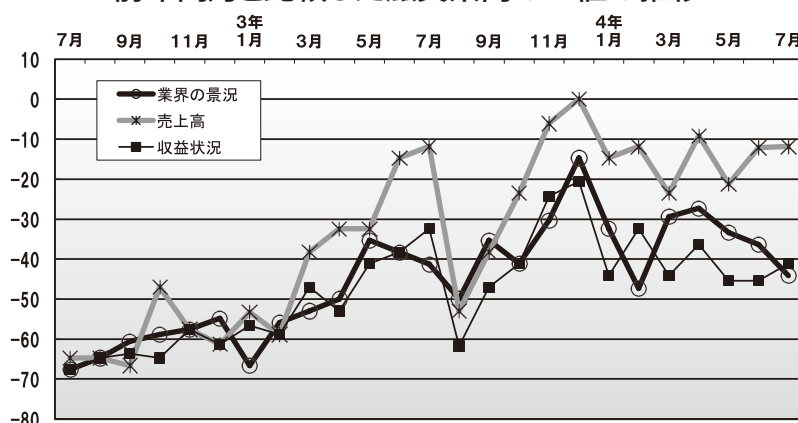
(滋賀県内の景況DI値につきましては、県内33名の情報連絡員からの回答に基づき掲載しています。)

県内の 景況推移

相次ぐ原材料価格の高騰に対し、価格転嫁の交渉のタイミングに苦慮する声が引き続き多く寄せられている。感染者数増加による先行き不透明感から景況感は低下している。



前年同月と比較した滋賀県内のDI値の推移

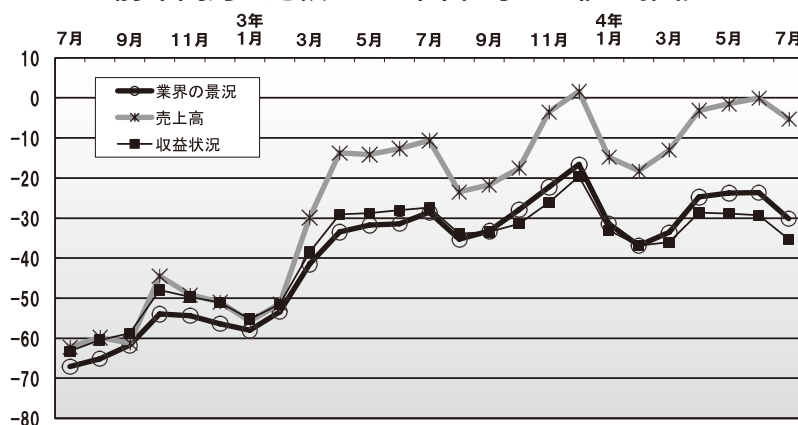


全国の 景況推移

3年ぶりに行動制限のない夏休みを迎え、政府の需要喚起策も手伝い景況感は改善に向かうも、後半からの新型コロナウイルス感染症の再拡大により一気に失速した。



前年同月と比較した全国平均のDI値の推移





税理士 山本 善通 氏

ちょっと

教えて

Q & A

Question

資本的支出

当組合は、共同購買事業を主事業にしておりますが、令和5年10月1日からのインボイス制度の開始に備えて、システムの再構築を検討しています。この場合の費用は修繕費とするのか、資本的支出として無形固定資産計上するのか、考え方を教えてください。

Answer

【概要】

ソフトウェアのシステム再構築については、修繕費として損金処理をしてよいのか、資本的支出として資産計上し減価償却費として処理すべきかの考え方は、下記の通達が発遣されています。

「法人が、その有するソフトウェアにつきプログラムの修正等を行った場合において、当該修正等が、プログラムの機能上の障害の除去、現状の効用の維持等に該当するときはその修正等に要した費用は修繕費に該当し、新たな機能の追加、機能の向上等に該当するときはその修正等に要した費用は資本的支出に該当することに留意する。」（基本通達7-8-6の2 抜粋）

したがって、今回の制度改正に伴う場合に対応するだけなら、修繕費として処理できると考えられます。

さらに、この度のインボイス制度に伴うソフトウェアの再構築についての処理対応については、消費税法改正時に国税庁より以下の質疑応答事例が出されました。

参考になるとと思いますので確認して下さい。

〈消費税法改正に伴う会計ソフト修正費用の取扱いについて〉

《問》 消費税法改正により、平成16年4月から取引価格の総額表示が義務付けられることから、消費税に係る会計処理をコンピュータで行っているA社は、会計処理プログラムを修正する必要がある、当該修正を外部に委託することとしています。

当該修正は、消費税法改正による総額表示義務付けに対してなされるものであり、新たな機能の追加、機能の向上等には該当しないことから、当該修正に要する費用は修繕費（損金算入）として取り扱うこととして差し支えないでしょうか。

《答》 プログラムの修正が、消費税法改正による総額表示の義務付けに対してなされるものに限定されていることにつき、作業指図書等で明確にされている場合には、照会のとおりに取り扱って差し支えありません。

《解説》 プログラムの修正が、ソフトウェアの機能の追加、向上等に該当する場合には、新たなソフトウェアの取得と認められ、こうした修正に要する費用は資本的支出として取り扱われることとなりますが、照会の会計処理プログラムの修正は、消費税法改正による総額表示義務付けに対して、現在使用しているソフトウェアの効用を維持するために行われるものであり、新たなソフトウェアの取得とは認められないことから、本事案における修正に要する費用は、修繕費に該当します。

（注）プログラムの修正の中に、新たな機能の追加、機能の向上等に該当する部分が含まれている場合には、この部分に関しては資本的支出として取り扱うこととなります。



明治大学政治経済学 教授
森下 正氏

組合 活性化アドバイス

歴史的・文化的習慣と新しい手法の融合による地域再生

地域おこしや地域産業の再生を目指した中小企業と組合が、各種助成事業を申請してきた際、真っ先に確認していることがある。それは現地の街並みをGoogleマップのストリートビューで、道路の修繕、整備の状況、神社仏閣、公園の草取りや掃除の状況、あるいは空き家や未利用地、耕作放棄地などの保全の状況などをチェックする。地域の人々の歴史的・文化的習慣が維持されていれば、これらが荒んでいることはない。

この歴史的・文化的習慣とは、地元にある農林水産物、伝統・独自技術、観光資源といった目に見えるものではない。こうした地域資源の生成、発展に寄与すると同時に、人々の心に浸透し、日常生活や企業経営のあり方、あるいは企業や地域産業の誕生と発展、特にその維持に対し、多大な影響を及ぼしている地域固有の風土のことである。ちなみに、今日、歴史的・文化的習慣が堅持されている地域では、古民家や空きビルのリノベーションによる新規事業がすでに始まっていることが多い。

例えば、岩手県花巻市のマルカン百貨店は、2016年3月6日に同年6月7日の閉店を発表したが、この発表直後に地元の高校生が立ち上がった。同百貨店6階の地元で大人気のマルカンビル大食堂の存続を求める署名活動を開始したのである。加えて、地元材木店の若手経営者が代表を務め、地元の有志の集まりで花巻駅前のリノベーション事業を手掛けている花巻家守舎が、同百貨店に建物の運営を引き継ぐ申し入れを3月18日に行った。

しかし、同百貨店の全面改修には約6億円の投資が必要となった。そこで、花巻家守舎は、マルカンビル大食堂を存続させるプロジェクトに専念するために、2016年6月1日に上町家守舎を新設した。この上町家守舎は全面改修を断念し、6階のマルカンビル大食堂と1階の店舗のみを残す計画に変更し、投資金額を2億6千万円に抑

えた。さらに6月15日から2億円を目標としたクラウドファンディング（CF）の募集を開始し、8月31日には目標を達成した。またその前日には銀行借入れも決まって、資金調達のめどが立ったのである。

同百貨店は予定通り閉店したが、このプロジェクトによってマルカンビル大食堂は2017年2月20日に営業が再開され、19年度に耐震工事も完了し、その後、新しい店の入居も進んで現在は1階、2階、6階、そして地下1階が稼働している。

地元の若者による迅速な動きには目を見張るものがあるが、CFによる2億円の寄付集めは、全国稀に見る突出した金額である。実は、この背後に花巻固有の歴史的・文化的習慣があると考えられるのである。

まず、全国高校野球大会で有名な花巻東高校の存在である。同校は、二宮尊徳の教えである報徳四綱領（至誠、勤勉、分度、推譲）を継承している。特に「推譲」、すなわち分度を守り勤勉に働くことで、蓄財し、それを世のため、人のために使うという歴史的・文化的習慣を生徒に教えている。さらに、花巻の中心市街地は、かつて多くの近江商人が軒を連ねていた。明治・大正期に花巻随一の規模を誇った米穀商の誠山房は思い出に消えたが、現在でも(株)宮澤商店（宮澤賢治の母の実家）や近江八幡の薬問屋をルーツに持つ小田島商事(株)など、花巻の近江商人は今でも健在である。近江商人といえば「三方よし」だが、特に「お助け普請」、つまり地域の活性化を目指した奉仕の心と行動力が花巻の人の心に今でも根付いているのである。

滋賀県には、全国に誇る固有の歴史的・文化的習慣がある。この心の基盤と現在の新しい手法を融合することで、地元の企業と市民は協働作業をいつでも起動できる。特に、その担い手として、若い経営者が力量を発揮することが期待されるのである。

ポリテクセンター滋賀主催 生産性向上支援訓練

◆◆◆ 年間 600社・1,000名様を超える方々にご利用いただいています ◆◆◆

内容よし！

講師よし！

コスパよし！

満足度

99%

継承したい能力を
具体的に認識する
方法がわかった

表計算シート作成に
時間が掛かっていたが、
仕事の効率がUPしそう

経験談を交えて
説明されたのが
よかった

受講した社員から、生産・
業務のプロセスの改善、生
産現場の問題解決等に役立
つ内容であったと聞いてお
り、受講してもらってよ
かった。受講後は、生産・
業務のプロセスの改善、生
産現場の問題解決等に活用
している。
(K社・彦根市)

開催日	コースNo	コース名	内 容	会場/実施機関
10/12	035	【New】 ITツールを活用した業務改善	ITツールの種類と活用/ITツールの業務 適用	ポリテクセンター滋賀/ 株式会社テクノ経営総合 研究所
11/4	028	【定員超過のため増設】 ビジネス現場における交渉力	ビジネスネゴシエーション/BATNAを 想定した交渉術/交渉戦略	彦根商工会議所/株式会社日 本能率協会コンサルティン グ
11/9	S07	効果的なOJTの進め方と指導 法	人材育成のプロセス/効果的なOJT の進め方とポイント/現場で活かせる 実践的指導法	ポリテクセンター滋賀/ 一般社団法人日本経営協 会 関西本部
11/15	008	管理者のための問題解決力 向上	組織の課題と対応策/問題の発見と見 える化/問題解決に向けた取組み	ポリテクセンター滋賀/パナ ソニックエレクトリック ワークス創研株式会社
11/22	S11	【定員超過のため増設】コーチ ングによる後輩への援助・指導	職場の課題/求められる役割/ティー チングを活用した指導法/コーチング を活用した指導法	ポリテクカレッジ滋賀/ 一般社団法人日本経営協 会 関西本部
11/25	029	表計算ソフトを活用した業 務改善 (Excel初級)	表計算ソフト概要と基本操作/文書作 成ソフトと表計算ソフトの用途の違い /ワークシート活用	PCカレッジスタック近江 八幡校本校
11/17	036	【New】 IT新技術による業務改善	新技術の概要/新技術の導入事例	長浜商工会議所/株式会 社テクノ経営総合研究所
12/7・8	030	業務に役立つ表計算ソフト の関数活用 (Excel中級A)	データの処理/関数の実務活用	国際経営情報専門学校

□ 申込方法等

- ① 「受講申込書」のご提出 (FAX・電子メール)
「受講申込書」は、当センターホームページ
からダウンロードしてご利用ください。
- ② 請求書到着 (申込受付後3日以内に発送)
- ③ 受講料のお振り込み (開講日の14日前まで)

□ 申込締切

開講日の14日前
定員を満たしていない場合は開講日の7日前

□ 受講料 (おひとりさま)

No.029 2,200円 (税込み)
上記以外 3,300円 (税込み)

□ 対象者

事業主の指示により受講する従業員の方
(個人での受講はできません。)
コース番号に「S」が付くコースは、
申込時45歳以上の方ですが、
45歳未満の方も受講できます。

□ 定員

各コース 15名 (先着順)

□ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

換気やアルコール消毒、検温 (非接触型)
などを行っています。受講の際は、マスク
着用・体調管理等、ご協力ください。



年間スケジュールや各コースの詳しい内容をホームページに掲載しています。

定期的にパンフレットを無料で送付しています。ご希望の事業所様は、電子メールで送付先をご連絡ください。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 滋賀支部

ポリテクセンター滋賀 生産性向上人材育成支援センター

〒520-0856 滋賀県大津市光が丘町3-13 JR石山駅から徒歩10分・京阪唐橋前駅から徒歩3分

(担当) 生産性センター業務課 TEL: 077-537-1176 <https://www3.jeed.go.jp/shiga/poly/>

FAX: 077-537-1215 E-mail: shiga-seisan@jeed.go.jp



●滋賀県中小企業団体中央会の会員である組合等に所属する
事業所の代表者・役員・専従家族で、70歳未満の方に限ります。

加入の
ご案内

中小企業者のみなさまのための

傷害共済

小さな掛金で

大きな安心

会費は年額 **8,400円**

加入して
不時の傷害に備えましょう

●1日あたり
〈おひとり〉

約 **23円**



大工・左官・鋸金・瓦工・塗装・鳶・電気工事(高圧線工)・木材伐採・石材採掘・火薬製造および取扱の業種については年額12,000円

●補償の特色は……

会費が割安です。

共済会は利益を目的としていないので、ほかの機関が取扱う保険料と比較しても割安になっています。

私傷についても補償します。

労災保険では「業務上」の災害に限られ、いわゆる私傷には適用されませんが、本会は業務外の私傷も含みますから、いそがしい経営者の皆さんの実態に適合して有利です。

共済会は他の補償と重複しても支払います。

労災保険では同一事由によって他の第3者から補償を受けた時は、その金額を差し引かれますが、本会は他の受給の如何にかかわらず独自にお支払いいたします。

初日分から補償されます。

通院、入院とも初日から補償の対象となります。

補償期間が1ヶ年です。

おケガをされてから1ヶ年ですから、じゅうぶん治療ができます。(但し、補償免責、一部免責の場合あり)

●補償の内容は……

ケガで死亡したとき…… **200万円**

ケガで後遺症が残ったとき……
〈1級～14級〉 **268万円～10万円**

ケガで入院したとき…… **1日/5,000円**
〈但し101日目以降は1日/2,000円〉

ケガで医師の往診を受けたとき……
1回/3,000円

ケガで通院したとき…… **1日/2,000円**

この制度の目的は

中小企業経営者のためにつくられたもので、会員の相互扶助の精神に基づき、お互いに不慮の傷害を共済し、経営の安定と、経済活動の促進をはかろうとするものです。

滋賀県中小企業傷害共済会

〒520-0806 大津市打出浜2番1号

コラボしが21 5F(滋賀県中小企業団体中央会内)

TEL.077-511-1430 FAX.077-502-0111

ソフトめんレシピコンテスト2022 in滋賀開催

滋賀県製麺工業協同組合

滋賀県製麺工業協同組合（理事長 富江彦仁 氏）では、8月24日(水)、東近江市・能登川コミュニティホールにおいて、『ソフトめんレシピコンテスト2022』の決勝審査会を開催されました。この催しは、『近江ソフトめん』の普及・推進を目的とした取り組みで、第4回目となった今回は、50ものレシピの応募がありました。

滋賀県調理短期大学の学生をはじめとして若い方からの応募が多かった今回のコンテストでは、7つのレシピが一次審査を通過し、決勝審査会では滋賀県調理師会の協力を得て、各レシピを調理され、選考されました。

厳正な審査の結果、「近江ソフトちゃんぽん」がグランプリとなり、審査委員からは大変美味しいので学校給食のメニューにも使ってもらえるのではないかと期待が寄せられ、組合員にとっても近江ソフトめんの可能性を再認識できたコンテストとなりました。

上位入賞レシピは組合webサイトにて紹介されていますので、取扱店舗一覧とともに是非ご覧ください。



グランプリ作品の近江ソフトちゃんぽん



コロナ禍により決勝審査会は縮小開催された

組合ウェブサイト

<http://shigamenkumiai.com>



「屋根の日」に合わせて青年部が文化財の清掃点検を実施

滋賀県瓦工事協同組合

滋賀県瓦工事協同組合（理事長 長谷川成幸 氏）では、8月8日(月)、高島市・白鬚神社において、屋根の清掃活動や点検を行いました。

漢字の「八」の字が屋根に似ていることから、全日本瓦工事業連盟が8月8日を屋根の日と定めていることにちなみ、同組合青年部と全瓦連瓦屋根診断技師会しが毎年ボランティア活動に取り組まれており、今年は自転車で琵琶湖を一周する「ピワイチ」やアニメの聖地などとしても人気のある同神社で活動をされました。

当日は晴天に恵まれ、夏の厳しい日差しの中で参加メンバーは屋根に上り、瓦のすきまに挟まったごみを取り除いたほか、境内の溝を掃除されました。

組合青年部長の坂下明氏は「全国的に実施されているこの取り組みを滋賀県においても永く続けていきたい」と話

されました。組合では屋根技術の向上を図りながら今後も社会貢献に努めることとしています。



観光名所を背に整列する組合青年部



文化財の屋根を清掃する組合青年部員

組合webサイト

<https://shigakawara.com/>



専門工事業の2組合が SDGs行動宣言を策定

滋賀県板金工業組合／滋賀県塗装工業協同組合

今年度、当会ではSDGsに理解を深め、行動宣言の新規策定を希望されている3組合を対象に支援を行っていますが、このうち、滋賀県板金工業組合（理事長 山極義廣 氏）と滋賀県塗装工業協同組合（理事長 安藤宏 氏）において、SDGs行動宣言を策定されました。

滋賀県板金工業組合では、「責任施工で未来につながる住みよいまちづくり～まかせて安心・頼んでよかった～」をキーワードに、宣言は大きく3つの方針が掲げられ、従業員やその家族の健康維持に努め、技能向上の場を提供し、男女問わず働きやすい環境を実現する「人に対する取組み」、技術を発揮できる場を創出し、優れた技能を活かす方法を探求し、ニーズに合った環境負荷低減資材を提案する「板金業としての取組み」、あらゆる施工に対応できる体制を構築し、異業種との連携を強化し、板金加工の楽しさを学ぶ場を提供する「地域における取組み」を行うこととされています。

滋賀県塗装工業協同組合では、「ひとと環境にやさしい色どりあるまちづくり」をキーワードに、宣言は大きく3つの方針が掲げられており、溶剤などの正しい取扱いによる安心安全な施工、技能修得と子供達への学びの機会の提供、労働環境の整備による「人における取組み」、街の景観を育み建物の機能性を高める塗装技術の維持、塗装技術の新用途転用への探求、資材の廃棄ロス削減による環境負荷を低減する「塗装業としての取組み」、災害に強い塗料の使用、環境配慮型遮熱塗料の使用による省エネ寄与、防災協定に基づく安心なまちづくりを実現する「地域における取組み」を行うこととされています。

現在、両組合のほか、滋賀県建具協同組合においてもSDGs行動宣言の策定準備を進められており、今後事例発表会を開催する予定となっていますので、追ってご紹介いたします。



板金組合での専門家による策定支援風景



塗装組合での専門家による策定支援風景

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



私たち滋賀県板金工業組合は、SDGs（持続可能な開発目標）に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献することを宣言します。

当組合は、昭和38年4月に設立されました。その後、昭和42年10月に事業内容の拡充を図り、工業組合として県内124事業所にて新しく発足致しました。当時は高度成長期で、質の高い能力や技術力が業界に求められ、県域の組合として多くの組合員事業所が地域経済の発展に貢献したと自負しております。また、組合では若年労働者の技術と技能向上を目的として職業訓練法人・滋賀県板金訓練協会を設立し、高等技術専門学校を開設して後継者の育成にも取り組んでいます。昭和41年4月に完成した板金会館を拠点にその活動を継続し、これまで約300名が卒業して社会に巣立っています。組合では設立当初から変わらず、その類まれなる技能を通じて未来につながるまちづくりに寄与しています。

令和4年6月18日 滋賀県板金工業組合 理事長 山極 義廣

板金組合SDGs行動宣言文（一部抜粋）

私たち滋賀県塗装工業協同組合は、SDGs（持続可能な開発目標）に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献することを宣言します。

私たちは昭和41年5月の設立以来、塗装工事業の県域業界組合として組合員の技術力向上を目指した技能検定や講習会の開催、後継者の育成などに力を注いできました。また、奉仕作業として公共施設等の塗装や防災かまどベンチの設置など社会貢献活動にも積極的に取組んでいます。こうした活動を振り返り、業界の持続的な発展に向けて私たちが目指すSDGsを3つの柱にまとめました。これらの取り組みを通じて、ひとと環境にやさしい色どりあるまちづくりの実現に塗装工事業として貢献して参ります。

令和4年9月2日 滋賀県塗装工業協同組合 理事長 安藤 宏

塗装組合SDGs行動宣言文（一部抜粋）



商工中金の 中小企業組合支援

個々の企業では解決できないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、1936年の設立以来、一貫して組合・組合員の価値向上に取り組んでいます。これまでも、これからも、商工中金は、組合運営のフォローや補助金等の情報提供、ご融資を通じて、組合が手がけるさまざまな共同事業の円滑な発展をサポートしていきます。

商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

大津支店 〒520-0047 大津市浜大津1-2-22
彦根支店 〒522-0073 彦根市旭町9-3

TEL:077(522)6791
TEL:0749(24)3831



人を思う。未来を思う。

商工中金